

鯉洞学園 農業米養専門学校															
八ヶ岳農業大学校															
日本農業実践学園	はじめての農業科	求職			農業	4・10	107	2	連続	12	18	教科書代7,150円 作業着代金 企業 実習・職場見学の交通費 希望者のみ 農業検定代金 資格受講費用 入寮者 は寮費月63000円(食費込み)食堂利 用者は実費	対面 座学 実習あり	大学校職員	

- * 研修の種類ごとに職業訓練、農業技術研修、経営管理(情報処理含む)、農業機械、農業体験及びその他のいずれかの様式に記入。
- * 研修課程に関わらず全て記載すること。
- * 「公共職業訓練・求職者支援訓練の別」の欄には、当該職業訓練が公共職業訓練の場合には「公共」、求職者支援訓練の場合には「求職」を選択すること。
- * 農業大学校において、職業訓練のコースを実施していない場合には、「コース名」の欄に「なし」と記入すること。
- * 公共職業訓練とは、公共職業能力開発施設が行う普通職業訓練又は高度職業訓練のことをいう(職業能力開発促進法第二十条)。
- * 求職者支援訓練とは、雇用保険を受給できない求職者の方などを対象として、民間訓練機関が厚生労働省の認定を受けて実施する職業訓練のことをいう。
- * 「対象者」欄は、主対象者に該当する欄に「◎」、対象者に該当する欄に「○」を記入。「◎」は各コース1つのみ。
- * 「日程」欄には、土日や夜間の開催を基本とする場合に「◎」、主ではないが該当する場合に「○」を記入。
- * 「総日数」欄には、研修「回数」1回当たりの日数を記入。何回かに分けて実施する場合は、(** 分割)と記入し、連日で実施する場合には、(連続)と記入。例: 1つの研修を5回に分けて総日数30日で実施する場合、総日数「30(5分割)」
- * 「開催回数」欄には、当該研修の年間の開催回数を記入。
- * 「受講者数」欄には、研修名ごとに実受講者数(延べ人数ではない。)を記入。
- * 「講師」には、大学校職員、普及指導員、試験研究機関職員、大学教授、農業団体職員、農業者等を記入。
- * オープンキャンパス(学校施設見学、体験学習等)等については、「5 農業体験」に記入。
- * 就農準備資金の交付対象となる研修については、資金対象欄に「○」を記入すること。
- * 道府県内の就農準備資金受給者等を集めた補完的な座学研修として利用しているものは、研修名に(補)として記入すること。